



## 平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月1日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ソフトクリエイティブホールディングス  
コード番号 3371 URL <http://www.softcreate.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長

(氏名) 林 勝

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 村上 成二

TEL 03-3486-0606

四半期報告書提出予定日 平成28年8月5日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	3,057	9.2	255	△13.4	275	△19.5	178	△35.8
28年3月期第1四半期	2,800	2.9	294	4.8	342	13.1	278	39.5

(注)包括利益 29年3月期第1四半期 53百万円 (△76.2%) 28年3月期第1四半期 225百万円 (△0.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	13.08	12.54
28年3月期第1四半期	20.62	19.58

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	10,253	7,168	67.8	509.13
28年3月期	10,772	7,283	65.5	517.10

(参考)自己資本 29年3月期第1四半期 6,955百万円 28年3月期 7,055百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第2四半期(累計)	6,290	8.4	723	16.7	758	7.1	492	△6.9
通期	13,100	6.7	1,520	4.0	1,580	1.6	1,022	0.4

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細については、決算短信(添付資料)3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	13,775,139 株	28年3月期	13,775,139 株
29年3月期1Q	113,623 株	28年3月期	131,292 株
29年3月期1Q	13,663,952 株	28年3月期1Q	13,506,747 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する説明	P. 2
(2) 連結財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	P. 3
4. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(セグメント情報等)	P. 7
(重要な後発事象)	P. 8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国経済の失速や英国のEU離脱決定の影響を受け、急速に円高が進行するなど、先行きは依然として不透明感はあるものの、政府による積極的な各種経済対策により、景気は緩やかな回復基調を持続しております。

当社グループが属するIT業界は、EC市場及びインターネット広告市場の拡大を背景としたネット通販サイトの構築需要やインターネット広告需要が拡大しております。また、クラウドサービス市場の拡大を背景としたクラウドサービス需要が拡大するなど、企業のIT投資は順調に推移いたしました。

このような状況の中で、当社グループはECサイト構築パッケージ「e c b e i n g」を活用したECソリューション事業の業績拡大に注力したことに加え、当社独自のサービスである「SCクラウド」の拡大に注力してまいりました。また、優秀な新卒及び中途採用の実施や社員の人材育成に注力するなど、将来の業績成長に寄与するための積極的な人材投資を実施してまいりました。

これらの結果、売上高は30億57百万円（前年同期比9.2%増）、営業利益は2億55百万円（同13.4%減）、経常利益は2億75百万円（同19.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億78百万円（同35.8%減）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する説明

## (資産の変動について)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は102億53百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億19百万円の減少となりました。これは、主に受取手形及び売掛金が6億8百万円減少したこと等によるものであります。

## (負債の変動について)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は30億84百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億4百万円の減少となりました。これは、主に買掛金が3億46百万円減少したこと等によるものであります。

## (純資産の変動について)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は71億68百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億14百万円の減少となりました。これは、主にその他有価証券評価差額金が1億44百万円減少したこと等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の業績は、計画どおりに推移しており、平成28年5月9日に発表した業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」  
(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1  
日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しておりま  
す。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

#### 4. 四半期連結財務諸表

##### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,369,072	3,416,306
受取手形及び売掛金	2,361,212	1,752,333
電子記録債権	24,344	29,999
有価証券	909,637	836,032
商品	85,061	107,058
未成業務支出金	105,442	179,475
その他	359,846	920,431
貸倒引当金	△1,065	△1,835
流動資産合計	8,213,552	7,239,802
固定資産		
有形固定資産	408,223	401,777
無形固定資産	384,046	394,817
投資その他の資産		
投資有価証券	1,265,075	1,650,759
その他	504,930	572,341
貸倒引当金	△2,887	△5,867
投資その他の資産合計	1,767,119	2,217,233
固定資産合計	2,559,389	3,013,827
資産合計	10,772,942	10,253,629
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,204,909	858,388
未払法人税等	235,255	49,640
賞与引当金	250,829	134,815
その他	911,709	1,144,729
流動負債合計	2,602,702	2,187,573
固定負債		
役員退職慰労引当金	178,534	185,359
退職給付に係る負債	618,535	645,766
資産除去債務	66,232	66,284
その他	23,745	-
固定負債合計	887,047	897,411
負債合計	3,489,750	3,084,984
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	854,101	854,101
資本剰余金	884,343	884,343
利益剰余金	5,604,426	5,625,149
自己株式	△111,713	△100,385
株主資本合計	7,231,158	7,263,209
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19,287	△125,616
退職給付に係る調整累計額	△195,235	△182,129
その他の包括利益累計額合計	△175,947	△307,745
新株予約権	61,257	57,141
非支配株主持分	166,723	156,039
純資産合計	7,283,191	7,168,644
負債純資産合計	10,772,942	10,253,629

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	2,800,055	3,057,876
売上原価	1,917,055	2,146,676
売上総利益	882,999	911,200
販売費及び一般管理費	588,381	656,016
営業利益	294,617	255,183
営業外収益		
受取利息	8,109	3,697
受取配当金	9,421	6,309
為替差益	7,629	—
持分法による投資利益	20,738	22,423
その他	2,377	2,900
営業外収益合計	48,276	35,331
営業外費用		
為替差損	—	14,495
その他	150	237
営業外費用合計	150	14,732
経常利益	342,744	275,782
特別利益		
投資有価証券売却益	143,980	—
特別利益合計	143,980	—
特別損失		
投資有価証券売却損	8,583	—
特別退職金	31,017	—
和解金	45,000	—
特別損失合計	84,600	—
税金等調整前四半期純利益	402,123	275,782
法人税、住民税及び事業税	62,988	46,355
法人税等調整額	54,337	44,187
法人税等合計	117,326	90,543
四半期純利益	284,797	185,238
非支配株主に帰属する四半期純利益	6,346	6,451
親会社株主に帰属する四半期純利益	278,450	178,787

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	284,797	185,238
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△68,333	△144,903
退職給付に係る調整額	9,399	13,369
その他の包括利益合計	△58,933	△131,533
四半期包括利益	225,863	53,705
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	219,361	46,989
非支配株主に係る四半期包括利益	6,501	6,715



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ECソリューション事業	システムインテグレーション事業	物品販売事業			
売上高						
外部顧客への売上高	1,310,062	613,219	876,773	2,800,055	—	2,800,055
セグメント間の内部 売上高又は振替高	375	10,704	44,933	56,013	△56,013	—
計	1,310,437	623,923	921,706	2,856,068	△56,013	2,800,055
セグメント利益	303,559	199,130	6,079	508,769	△166,024	342,744

(注) 1 セグメント利益の調整額△166,024千円は、セグメント間取引30,895千円、その他調整額△17,630千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△179,290千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間（自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ECソリューション事業	システムインテグレーション事業	物品販売事業			
売上高						
外部顧客への売上高	1,384,455	720,299	953,121	3,057,876	—	3,057,876
セグメント間の内部 売上高又は振替高	953	18,705	48,024	67,683	△67,683	—
計	1,385,408	739,005	1,001,146	3,125,559	△67,683	3,057,876
セグメント利益	260,294	182,179	9,115	451,589	△175,807	275,782

(注) 1 セグメント利益の調整額△175,807千円は、セグメント間取引22,074千円、その他調整額△31,263千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△166,617千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。